

# 九条の会

2008・8・16

第 113 号

101-0065 東京都千代田区  
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303  
TEL 03-3221-5075  
FAX 03-3221-5076

## 秋田でも現・元市町村長の「会」発足

### 県内 40 余の「会」と連携へ

秋田県の市町村長経験者による「憲法 9 条を守る秋田県市町村長の会」が、8 月 5 日結成されました。千田謙蔵・元横手市長、西成辰雄・元十文字町長、木村實・元小坂町長、今井乙磨・元阿仁町長、小南三郎・元皆瀬村村長、松橋久太郎・元森吉町長、駿河谷五郎・元山本町長ら 7 氏がよびかけ人となり、これには鈴木俊夫・現湯沢市長ら 19 人の現元市町村長が賛同しています。こうした「会」は宮城県に続き全国で 2 つ目です。

「秋田県の会」は「九条の会」のアピールに賛同しており、「秋田県の会」のアピールでは、「自治体首長の使命は、憲法を生かし住民の福祉、くらしと平和を守ることだと考えております。秋田県全自治体が『非核自治体宣言』を採択したことを誇りとしています」としたうえで、「もし 9 条の『改憲』を許せば、戦前の忌まわしい国家総動員法、徴兵制に道を開き、現憲法が保障している諸権利が葬り去られ、地方自治体が戦前のような『戦争をめざす国』の下請け機関化されるおそれ」があることに憂慮を

### 「九条の会」事務局主催学習会

- ◇テーマ 名古屋高裁判決と派兵恒久法
- ◇9 月 13 日（土）午後 1 時 30 分～4 時
- ◇会場 星陵会館（地下鉄・永田町下車）
- ◇講師
  - ・小林武（愛知大学教授）  
—名古屋高裁イラク訴訟で鑑定意見書
  - ・半田滋（東京新聞編集委員）  
—自衛隊の実態を克明に調査
  - ・渡辺治（一橋大学教授）  
—今日の情勢と派兵恒久法を語る
- ◇参加費 1000 円

表明。「全国で 7000 を超える『九条の会』がつくられ、秋田県でも地域や宗教者、農漁民、女性など 40 余の『会』がさまざまな運動を進めて」いることをふまえ、これらと連携した運動をすすめるとしています。

結成発表の記者会見では、よびかけ人の千田謙蔵さんが、「市町村長さんが憲法 9 条を守る運動に参加してくれることは、全県の運動の励みになる」との期待がよせられていることを紹介し、各地域、分野の「会」の会合に積極的に参加したいと述べました。

## 平和を願う「つどい」各地で

**【岐阜市／川北九条の会＋九条の会・岐大ネット】** このほど、「Link—武器を愛にかえて」が開き、100人余が参加しました。「つどい」では「Link（つながる）」をテーマに、若者によるバンド演奏や、平和についてのトークがおこなわれました。

カンボジアでNGOの地雷撤去の活動に参加している高校生は、「地雷の最後の一つが撤去される瞬間に立ち会うことが夢」と語り、現地の状況を紹介しました。昨年11月に東京で開かれた「Peace Night Nine」に参加した岐阜大生は教科書に載らない事実を学ぶことや年代の違う人と話すことの大切さを語りました。

哲学者の吉田千秋さんは、「今は人とつながる力より、断ち切る力のほうが強い。世界とつながる、それは憲法9条だ」と語りました。

**【大阪此花区／とりしま九条の会】** とりしま九条の会はこのほど、地元の喫茶店をかりきって、「第3回お話と音楽の夕べ」を開き、41人が参加しました。

「会」の越智雅典代表が、此花区でも空襲でたくさん犠牲者が出たことを紹介、「九条の会」を大きく広げ戦争のない社会を、とよびかけました。

韓国語講師の米沢清恵さんが、「アジアから見た九条 韓国留学が私に考えさせたこと」と題して講演。当初原爆被害に冷やかだつた韓国人たちが、被爆体験者の先生が紙芝居を使って、日本が韓国や中国でしてきたこととあわせて、広島での被爆体験を話すと、変化してきたことを紹介しました。そして21世紀のキーワードは「共に

生きる」であり、憲法9条こそ、そのかけ橋だと話しました。

第二部ではハーモニカ演奏や合唱を楽しみました。

**【長崎市／城山憲法九条の会】** 城山憲法九条の会はこのほど、カトリック城山教会で「中国との関係を考える講演と音楽のつどい」を開きました。

長崎大学名誉教授の高實康稔さんが、「中国人強制連行とは—中国人原爆犠牲者追悼碑の建立によせて」と題して講演。日本は中国を侵略し若い男性を日本に強制連行したこと、その数は全国で約4万人にのぼり、奴隷のような労働で1、2年の間に7千人が死亡したことを紹介し、長崎県でも4つの炭鉱で1042人が過酷な労働を強いられ、そのうち32人が原爆の犠牲になったことを明らかにしました。参加者からは、「過去に日本がしてきたことを知ることも大事だ」との感想が寄せられました。

「つどい」では長崎大学大学院で音楽の勉強している留学生が、中国少数民族の苗族の民族衣装で民族楽器の演奏と中国の歌を披露しました。

~~~~~

### 〈岩波ブックレットNo731〉

#### 『憲法九条、あしたを変える

#### 小田実の志を受けついで』 発行

今年3月8日、「九条の会」が東京で開いた「九条の会講演会 小田実さんの志を受けついで」における「九条の会」よびかけ人の講演とメッセージ、玄順恵さんのあいさつを収録した『憲法九条、あしたを変える』が、岩波書店より発行されました。

A5判 70頁 定価（本体480円+税）。書店でお求めください。